

ITW Performance Polymers

安全データシート IRABOND UU55-52A

1: 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 IRABOND UU55-52A

製品番号 ADH UU55

化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 プライマ。

安全データシートの供給者の詳細

供給者 ITW Performance Polymers
Bay 150
Shannon Industrial Estate
Co. Clare
Ireland
V14 DF82
353(61)771500
353(61)471285
customerservice.shannon@itwpp.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

2: 危険有害性の要約

化学物質又は混合物の区別

物理化学的危険性 区分外

健康有害性 急性毒性 区分4 - H332 皮膚刺激性 区分2 - H315

環境有害性 区分外

健康有害性

Persons allergic to isocyanates, and particularly those suffering from asthma or other respiratory conditions, should not work with isocyanates. アレルギー反応に敏感な者はこの製品を取り扱わないこと。肺機能に障害を持つ者はこの製品を取り扱わないこと。何らかの暴露のリスクがある場合には妊娠中または授乳中の女性はこの製品を取り扱ってはならない。何らかの暴露のリスクがある場合には妊娠中または授乳中の女性はこの製品を取り扱ってはならない。

ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315 皮膚刺激。
H332 吸入すると有害。

IRABOND UU55-52A

注意書き

P210 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
 P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
 P303+P361+P353 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
 皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断 / 手当てを受けること。
 P370+P378 火災の場合: 消火をするために泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤又は水霧を使用すること。

含有物

XYLENE, MIXTURES OF ISOMERES, TOLUENE-DIISOCYANATE

他の危険有害性

この製品はPBTまたはvPvBに分類される物質を一切含まない。

3: 組成及び成分情報

混合物

XYLENE, MIXTURES OF ISOMERES	30-60%
CAS番号: 1330-20-7	
分類	
引火性液体 区分3 - H226	
急性毒性 区分4 - H312	
急性毒性 区分4 - H332	
皮膚刺激性 区分2 - H315	

TOLUENE-DIISOCYANATE	<1%
CAS番号: 26471-62-5	
分類	
急性毒性 区分2 - H330	
皮膚刺激性 区分2 - H315	
眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319	
呼吸器感作性 区分1 - H334	
皮膚感作性 区分1 - H317	
発がん性 区分2 - H351	
特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335	
水生環境有害性、慢性毒性 区分3 - H412	

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

4: 応急措置

応急措置の説明

一般情報

蒸気を呼吸してはならない。皮膚および眼との接触を避ける。事故が起きたときあるいは気分が悪い場合、直ちに医師の診察をうける (できればラベルを見せる)。

吸入

直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸が困難な場合には適切な訓練を受けた人員が酸素投与を行って被災者を補助してもよい。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。

経口摂取

無理に吐かせてはならない。直ちに医療処置を受ける。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。無理に吐かせないこと。

IRABOND UU55-52A

皮膚接触 直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹼と水で洗うこと。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

眼接触 コンタクトレンズがあれば取り外し瞼を大きく広げること。少なくとも15分間洗い続けた後に医師の手当てを受けること。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

一般情報 記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 特定の推奨事項はない。懸念がある場合には、直ちに医師の手当てを受けること。

5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 泡消火剤、二酸化炭素または粉末消火剤で消火すること。大規模火災: 水スプレー、水霧またはミスト。

化学品から生じる特定の危険有害性

特有の危険有害性 引火性である。火災ガスまたは蒸気の吸入を避けること。熱分解または燃焼した製品は次の物質を含むおそれがある: 非常に毒性または腐食性のガスまたは蒸気。

消火を行う者の保護

消火活動中の保護措置 風上に向かいヒュームを避ける。火災を広げるので棒状水を消火剤として使用しないこと。封じ込めにより流去水を管理して下水道および水路に流入させないようにすること。リスクを伴わずに対処できるなら容器を火災区域から移動させること。炎にさらされた容器は消火後も十分な時間冷却し続けること。

消火を行う者を保護するための特別な保護具 陽圧自給式呼吸器 (SCBA) および適切な保護衣を着用すること。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項 引火性である。潜在的危険有害性について全員に警告し、必要に応じ避難させる。流出の近くでは喫煙、火花またはその他の着火源は厳禁。適切に換気すること。この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。蒸気の吸入および皮膚ならびに眼との接触を避けること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 流出物または流去水が排水管、下水道または水路に入るのを防止すること。水路への流出または制御不能の放出は直ちに環境省またはその他の管轄規制組織に報告しなければならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 Transfer to a dry metal container, keeping it open for 48 hours. 不燃性、吸収性の材料に流出物を吸収させること。回収した流出物を入れた容器には必ず正確な内容物と危険有害性シンボルを標示しなければならない。

他の項目の参照

他の項目の参照 この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。

7: 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

IRABOND UU55-52A

使用上の予防措置 換気のよい場所でのみ取り扱う。熱、火花および裸火から遠ざけること。適切に換気すること。静電気および火花の発生を防止しなければならない。Open drum carefully as content may be under pressure. 適切な換気および/または呼吸マスクを着用せずに密閉空間内で使用しないこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。蒸気/スプレーの吸入と皮膚および眼との接触を避けること。優良個人衛生手順を実行しなければならない。

混蝕禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置 密閉した、元の容器に入れて乾燥した、涼しくて換気の良い場所に保管すること。水との接触を避ける。混蝕危険物質（項目10を参照）から遠ざけて保管すること。

特定最終用途

特定最終用途 この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

8：ばく露防止及び保護措置

成分に関する注釈 WEL = Workplace Exposure Limits

ばく露防止

保護具



適切な設備対策

適切な全体換気装置および局所排気装置を設けること。

眼 / 顔面の保護

次の保護具を着用しなければならない：化学物質飛沫ゴーグル。眼および顔面を適切に保護する個人用保護具を着用しなければならない。

手の保護

次の材料で作られた保護手袋を着用すること：手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ニトリルゴム。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ブチルゴム。手袋は次の材料で作られていることが推奨される：ポリ塩化ビニル（PVC）。手を化学物質から保護するには、手袋はJIS T8116: 2005に適合していなければならない。選択される手袋は少なくとも8時間の破過時間を有していなければならない。

その他の皮膚及び身体の保護

設備対策を使用して空気汚染を許容暴露レベルまで下げる。皮膚接触のあらゆる可能性を予防するのに適した衣類を着用すること。化学品防護服を着用すること。

衛生措置

洗眼ステーションおよび安全シャワーを設けること。飲食物、動物用飼料から離して保管する。優良個人衛生手順を実行しなければならない。仕事を離れる前に手と他の汚染された身体の部位を石鹸と水で洗うこと。製品使用中は、飲食及び喫煙してはならない。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。呼吸マスクの選択は必ず暴露レベル、製品の危険有害性および選択した呼吸マスクの安全作業限界に基づいて行わなければならない。呼吸マスクが顔面に密着することおよびフィルタが定期的に交換されていることを点検すること。次のカートリッジを装着した呼吸マスクを着用すること：ガスフィルタ、タイプA2。意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したハーフマスク式およびクォータマスク式の呼吸用保護具を使用しなければならない。

9：物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

外観	液体。
色	透明な液体。
臭い	キシレン臭。
初留点及び沸騰範囲	87°C @

IRABOND UU55-52A

引火点	24°C
相対密度	1.0 @ 20 °C
溶解度	水に不混和性。
粘度	<0.5 poise @ 25°C

その他の情報

その他の情報 データ無し。

10 : 安定性及び反応性安定性及び反応性

反応性 酸。アミン。水と強く反応する。

化学的安定性

安定性 標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。

危険有害性反応危険性

危険有害性反応危険性 データ無し。

避けるべき条件

避けるべき条件 熱、火花およびその他の着火源を避けること。長時間にわたる過剰な熱を避けること。高温または直射日光への暴露を避けること。凍結を避けること。

混触危険物質

混触危険物質 アルカリ - 無機。アルカリ - 有機。アンモニア臭。アミン。水。酸。

危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物 推奨事項に従って使用および保管した場合には分解しない。刺激性のガスまたは蒸気。

11 : 有害性情報有害性情報急性毒性 - 経皮

急性経皮毒性推定値 3,142.86
(ATE) (mg/kg)

急性毒性 - 吸入

急性吸入毒性推定値 7,258.06
(ATE) (気体ppmV)

急性吸入毒性推定値 22.82
(ATE) (蒸気mg/l)

急性吸入毒性推定値 2.83
(ATE) (粉じん/ミスト
mg/l)

一般情報

Persons allergic to isocyanates, and particularly those suffering from asthma or other respiratory conditions, should not work with isocyanates. アレルギー反応に敏感な者はこの製品を取り扱わないこと。肺機能に障害を持つ者はこの製品を取り扱わないこと。何らかの暴露のリスクがある場合には妊娠中または授乳中の女性はこの製品を取り扱ってはならない。何らかの暴露のリスクがある場合には妊娠中または授乳中の女性はこの製品を取り扱ってはならない。

IRABOND UU55-52A

吸入	長期にわたる高濃度の吸入は呼吸器系に損傷を与えるおそれがある。吸入により感作を引き起こすことがある。単回暴露は次の悪影響を引き起こすおそれがある：重篤な肺刺激。認定アレルギー誘発物質。反復暴露は慢性上気道刺激を引き起こすおそれがある。喘息、肺感作。
経口摂取	高濃度の化学物質を飲み込むと重篤な内部損傷を引き起こすおそれがある。
皮膚接触	皮膚を刺激する。
眼接触	重篤な眼刺激を引き起こすおそれがある。一時的な失明および重篤な眼損傷を引き起こすおそれがある。
急性及び慢性健康危険	この化学物質は、吸引及び/または触れると危険有害な場合がある。
ばく露経路	吸入 摂取。皮膚および/または眼との接触
標的臓器	呼吸器系、肺
医学的症狀	目および粘膜。液体の飛散後に刺激、灼熱痛、涙、視力のかすみ。呼吸系。重篤な肺刺激。一般的な呼吸困難、空咳。皮膚。重篤な皮膚刺激。消化系。吐き気、嘔吐。重篤な胃痛。
医学的に考慮すべき事柄	皮膚障害およびアレルギー。慢性呼吸器疾患および閉塞性気道疾患。

12：環境影響情報

生態毒性	環境への放出を避ける。製品は水生生物に対して有害かつ水生環境中で長期継続的悪影響を引き起こすおそれのある物質を含む。
毒性	
毒性	魚に対する毒性は考えられない。
残留性・分解性	
残留性・分解性	この製品の分解性についてのデータは無い。
生体蓄積性	
生体蓄積性	生体蓄積性について利用可能なデータ無し。
土壌中の移動性	
移動性	排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。
他の有害影響	
他の有害影響	データ無し。

13：廃棄上の注意

廃棄上の注意

一般情報	廃棄物を取り扱う際には、製品の取り扱いに適用される安全措置を考慮しなければならない。
廃棄方法	現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。
廃棄物クラス	08 04 99

14：輸送上の注意

一般事項	その他の情報は知られていない。
国連番号	

IRABOND UU55-52A

国連番号 (道路輸送/鉄道輸送) 1866

国連番号 (IMDG) 1866

国連番号 (ICAO) 1866

品名 (国連輸送名)

品名 (国連輸送名) (道路輸送/鉄道輸送) RESIN SOLUTION

品名 (国連輸送名) (IMDG) RESIN SOLUTION

品名 (国連輸送名) (ICAO) RESIN SOLUTION

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

道路輸送/鉄道輸送クラス 3

道路輸送/鉄道輸送ラベル 3

IMDGクラス 3

ICAOクラス / 区分 3

輸送ラベル



容器等級

道路輸送/鉄道輸送容器等級 III

IMDG容器等級 III

ICAO容器等級 III

海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質
該当せず。

使用者のための特別予防措置

非常措置指針 (EmS) F-E, S-E

危険物識別番号 (道路輸送/鉄道輸送) 30

MARPOL73/78 附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送

MARPOL73/78 附属書II及び IBCコードによるばら積み輸送
情報は要求されていない。

15 : 適用法令

16 : その他の情報

改訂に関する注釈 配合の変更。

改訂日 2018/11/02

IRABOND UU55-52A

改訂版	21
更新日	2018/04/04
危険有害性情報の全文	H226 引火性液体及び蒸気。 H312 皮膚に接触すると有害。 H315 皮膚刺激。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H319 強い眼刺激。 H330 吸入すると生命に危険。 H332 吸入すると有害。 H334 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。 H335 呼吸器への刺激のおそれ。 H351 発がんのおそれの疑い。 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明を行うものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。